

イエスはまなり

日本クリスチャン・アシュラム連盟



# 日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充滿・献身・奉仕 120

## みことばの静聴

新原 迪



アシュラムの五大原則の二番目には、この<静聴>が掲げられています。

いうまでもなく開心が第一に置かれるように、開心なくして静聴に与かることも出来ません。開心は<全くの明渡しと服従>(ルカ9・23、フィリピ2・6～8)と示されるが、これを以って静聴に臨むことです。祈りなくして成し得ません。

サムエルが「どうぞお話しください。僕は聞いております。」(サムエル上3・10)と、心を開いて主が言われることを聞こうとした姿勢に学ばされます。それは生ける主の語りかけに聞き従うことで、わたしたちにしてみれば、聖書を読み進む中で自分に告げられる<みことば>を、信仰を以って聴くことが静聴の内容となりましょう。そして聴いた<みことば>が生けるいのちをもって豊かに実を結ぶことも求められます(マタイ7・24～27、13・3～7)。

主イエスは言われます。「あなたたちは聖書の中に永遠の命があると考えて、聖書を研究している。ところが、聖書はわたしについて証しをするものだ。それなのに、あなたたちは、命を得るためにわたしのところへ来ようとしなさい」(ヨハネ5・39～40)。

いくら聖書に触れ、聖書を研究していても、人格としての生ける主イエスとの交わりに与かっていないので、隔たりが指摘されています。生ける主イエスとの信仰による人格的結びつき、つまり命の通うつながりが生じていない状態は、「命を得るためにわたしのところへ来ようとしなさい」状態と言えましょう。

そこでイエスの言われる大事なみことばの一つは、<命を得るためにわたしのところへ>と問いかけているみことばです。イエスを信じ、主よと仰ぎ、主よ語り給え、僕聴きますと、生きた交わりの中に入って、その聴いた<みことば>に従って歩いてゆくと、具体的な生活の躍動が始まるでしょう。

生活のどの断面を取ってみても、キリストの愛の血が流れ出るような生きた信仰生活が実を結びます。「その目的は生きている人たちが、もはや自分自身のために生きるのではなく、自分のために死んで復活してくださった方のために生きることなのです」(Ⅱコリント5・15)。

「わたしたちは、生きるるとすれば主のために生き、死ぬるとすれば主のために死ぬのです。従って生きるにしても、死ぬにしても、わたしたちは主のものであります。キリストが死に、そして生きたのは、死んだ人にも生きている人にも主となられるためです」(Ⅰコリント14・8～9)。これは正にイエスが主であり、キリストと共に生きる在り方で、命を得た者です(ルカ9・23～24)。

聖書を学的に調べ、また研究していくことは大切です。誤った解釈からも救われます。しかし、命の関係を失ってはなりません。聖書読みの聖書知らずではいけません。主イエスとの命の結びつきが大切です。

わたしたちの日常が、このような主イエスとのいのちの関係に生きるために、日々新たに静聴を大切に歩みたいものです。

(第37回関東アシュラム助言者)

〈四十年の恵み〉

日本アシュラムの歩み(12)

海老澤宣道

◆連盟理事会と国際活動

主は初め十回までのアシュラムをジョーンズ博士を用いて、この国に恵みを送り込ませられたが、その後

今年からわが連盟の理事会と、その記念事業や国際活動への参加記録を見ようと思う。

まず連盟が結成されたのは、ジョーンズ博士が米国で発病された翌年の72年五月九日から十日にかけて

会報名は当初「祈禱生活」としていたが、高瀬主教の希望により「日本アシュラム」と改称した。そして第五号までは毎号一千部印刷していた

第七回(78年)の両理事会で、マシウス博士から国際アシュラムの第二回は印度サトタルで開いたが、第三回はぜひ日本で主催してほしいとの

40名の信徒と共に来日、国内の参加者二〇名の多数を与えられ、今までに経験したことのない大型のアシュラムを体験した。私は日本を代表して歓迎の辞と開会説教で、神の御心が今日この地上にも実現するため

第二日の静聴(谷本清)、聖書(ニールセン)、福音(バーク)、ファミリ(ワグナー)、夜の福音(大石) 第三日の静聴(ニールセン)、聖餐式(バーク)、聖書(ハンター)、最後の充滿(中路)、一同は

聖霊の導きを感じて閉会。海外参加者はその足で京都、広島に向い、ここでは谷本清牧師の指導の下、特別集会を守り、大阪からソウルに飛んで、韓国の信徒との交わりを持ち、

馬歳弘師を同伴して出かけ、ソウル奉天中央教会には教職40名長老10名が出席。釜山の水晶教会にも教職と長老ばかり約70名が参加。山根師が昔韓国孤児のために奉仕された所、その信仰に一同深い感動を覚えた。

釜山では私の書いた「アシュラムの原則と実際」の前半と、作詩した「アシュラムの歌」を共に韓国語に訳して一同に配布し用いられたことは誠に光栄の至りである。

海老沢宣道主筆の名著 価一三〇〇円

神に就ての黙想

神との生きた対話・交わりを願いつつ綴られた信仰の随想。老熟した著者が現代の教会に問題提起しつつ語りかけるメッセージ。(キリスト新聞評)

発行 白夢荘

スタンレー・ジョーンズ博士の遺言的大著 『震われない御国と 変わらない人格』

キリスト教二大原理の霊的解明 澗江淳一・千代子共訳

宇宙と人生の究極目的を知りたい万人の書

・B6版・並製・504頁 ・価2600円・送料310円

発行所・日本クリスチャン・アシュラム連盟 千152-0001東京都目黒区中央町1-21-10

アシュラム生活最良の友 アパ・ルーム

海老沢 宣道 編集

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、霊的な読物

価300円、〒90円、年2,340円(〒共)

3ヶ月分個人予約注文は5,400円(〒除く)

申込先 ☎256-0812 小田原市国府津3-11

振替口座 00110-7-193834 アパ・ルーム

電話番号 0465-48-2010

日本語版は創刊以来48年続行中

東京都目黒区中央町1-21-10 日本クリスチャン・アシュラム連盟 福音文庫

旧約聖書 靈想

『詩編二十三篇』

単文谷教会牧師 大石嗣郎

私達人間の体のどの部分を切っても出血するのは、体全体のどの部分にも毛細血管が多岐に亘って張り巡っているからです。聖書全体のどの箇所を引用しても、神のみたまが満ち溢れています。

因みに詩編の中の一つ、詩編二十三篇を見ます。私はこの詩編に初めて出会った時は英詩でした。「The Lord is my shepherd, I shall not want」。

実にロマンチックで、牧歌的な詩でした。次に牧師になって、「主はわが牧者なり、われ乏しきことあらじ」でしたが、聖書改訳の度毎に従来の韻律が失われつつあることは、時代の推移とはいえ、致し方ないことでしょうか。

イスラエルの民が、エジプトの奴隷状態から脱出して四十年間、アラビヤの砂漠をさまよった中より生れたこの詩編が、イスラエルの民の苦難と同時に、神への信頼がよく読みとれます。「主はわれをみどりの野にふさせ、憩いの汀にとまないたもう」。而し「たといわれ死のかげの

谷をあゆむとも、災いをおそれじ」。

苦しみの中にも主への信頼の「したたり」のようなものが味わわれる。「なんじ我と共にいませばなり」。

「汝わが仇のまえに、わがために宴をもうけ」とあるように、敵の前にもあっても、私のために宴を設けることは、私達の続く旅の中にして、私達を大切に、かけがえのない客人として取扱って下さいます。主の宴(礼拝)につどい、生命の力を補い乍ら更に進んで行く、それが礼拝です。この詩編は教会の礼拝を守る者にとつて、大きな慰めを与えます。

「わが世にあらんかぎりには、かならず恵みと憐れみと我にそいきたらんわれはとこしえに主の宮に住まん」そこに私達の永遠の生命を与える恵みの詩編として受けとれる。

既に声も出なくなつた臨終間近な信徒のかたわらで詩編二十三篇を声に出して読んでいた時、かつて暗誦したのであろう彼女が、唇を動かして共に唱えていた。気付いた私は出来るだけゆっくりと詩編を読んでみた。そして彼女は静かに天に召されました。この体験は生涯忘れることは出来ません。

(日本アシュラム連盟理事長)

関東地区アシュラム案内

▼第37回関東アシュラム

日時 99年9月22日〜24日

会場 山崎製パン箱根山荘

助言者 日本基督教団更生教会

原田 謙 牧師

他

申込先 〒181-0011

東京都三鷹市井口3-15-6

日本ホーリネス教団

池の上キリスト教会内

☎0422-33-0018

九州地区アシュラム案内

▼第34回九州アシュラム予定

日時 99年11月23日〜24日

会場 福岡黙想の家

助言者 連盟理事長 大石嗣郎師

富山地区アシュラム案内

▼第4回富山アシュラム

日時 99年9月27日〜29日

会場 インテック大山研修所

助言者 連盟理事長 大石嗣郎師

申込先 〒930-0822

富山市新屋新町八〜一〇六

富山アシュラム事務局

若林節子

☎0764-51-3009

理事長 大石 嗣郎  
編纂人 有馬 歳弘  
定価 一部60円 予80円

▼聖ヨハネによる福音書

D.P.タイタス著 海老沢 飯島共訳

価一、二〇〇円 予二四〇円

▼御国を来らせ給え

D.P.タイタス著 植村俊雄訳

価三〇〇円 予九〇円

▼インド途上のキリスト

一九八六年一〇月改定版

E.S.ジョーンズ著 新訳者 瀧江淳二

価一、九〇〇円 予三六〇円

▼アシュラムの原則と実際

海老沢宣道 著 第三版

新書版五二頁 三〇〇円 予九〇円

日本アシュラム四十年記念出版

▼いかに祈るか

今世紀最大の世界的宣教師

スタンレー・ジョーンズ博士著

白川 鄭二 飯島庸江共訳

祈りの人スタンレーが祈りとは

何か、祈りの段階と方法と実例を

親切に教えている好著。

◆教会その他の祈祷会で用ゆる

のに最適の好テキスト

新書判七〇頁

定価六〇〇円 予一九〇円

発行所 日本クリスチャン・

アシュラム連盟

振替口座 〇〇・〇〇・一四五五八

新約聖書 靈想  
『神は愛である』  
〜迫っている〜

芦屋川教会牧師 小島十二

私にとって愛とは、好き嫌い、惚れた憎んだ、悲喜哀楽の感情と違っていたようだ。私は幼い日から誰かに好感を持ったとか持たれたとか、異性を求めたとか、親兄弟に心配してもらったとかいう中に愛を意識して感じていた。そして満たされた思い、感動したこと、あるいは悲痛を味わった部分で特に人の愛を経験したのであらう。

早く親兄弟をなくした私は、愛を忘れて生きていた。愛のぬくもりを、ただ肉体の渇きのような感触で求めて満たされぬ日々を過ごしていた。しかし愛の実体が何で、どこからかなどよく分からないし、分かつてもしなかった。それがなくても日が過ぎた。

戦争直後の名古屋で、生きる何かを求めていたが、ある階級者を憎み敵と意識して戦う政治信念を吹き込まれた時、この主義とその方向には「ちがう」と直観したので選択肢を変更していた。

その時、父母が貧しい伝道者家庭生活で、さらに貧しい人々へ分け合

った姿勢を思いだし、犠牲と実行力ある道に素直に安心していた。

「神は愛である」と聞いていた。しかし、自分個人に対して、神の力と愛が具体的であるとは悟ることが出来なかった。神社、仏閣、占い、魔術に神はいない。もちろん神は見えない偏在無限のおかたで正しい、天地の創造者でありたもう。その神がどうしてわがままな人間に対して「愛」なのか。神の愛の対象者としては正しい清い人間のみに、神の愛に値する。自分勝手な欲望と行動しか出来ない私が、孤独だとはいえ、神様が愛を傾けて下さる理由は何もないのだ。むしろ悪のために滅ぼされるのが当然だ。神様の愛に応答出来る能力と正しさと清さを持っている者のみが神に愛され、神を愛して生きることが出来るだろう。

神の愛は聖と義の向こうにあるのであってこちらにはないのであると本能的に考えていた。私は決して神を愛したことはないのだ。

人を愛する関係は最も大事だが架空の虹のように見えても永続しない、死をもって壊れるものである。

聖書の主題メッセージは人間に対する『神の愛』ヨハネ三・16であった。神の愛は神の子、主イエスの生と死において完全に最高に人に現わ

された。使徒パウロは、「私たちがまだ罪人であったとき、私たちのためにキリストが死んでくださったことによって、神はわたしたちに対する愛を示されたのである」(ローマ5・8)と。また「キリストの愛がわたしたちに強く迫っている。私たちはこう考えている。ひとりの人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのである。そして彼がすべての人のために死んだのは、生きている者がもはや自分のためではなく、自分のために死んでよみがえったかたのために、生きるののである」(第二コリント5・14・15)。私の中に奇蹟がはじまったのはこのキリストの愛に捕らえられたからである。戦後迷いと罪の中で、私が呼ばわたったとき、彼はわたしに出会い始めてくださった。私は悔い改めた。私の神への信頼と愛は、私に対する神の愛の反映であり応答なのである。私はある日、突然のように一アメリカ人に出会い、彼の申し出により名古屋から神戸の神学校に入った。教会の祈りによって。

(関西支部長)



関西地区アシュラム案内

▼第33回関西アシュラム

- ・日時 99年9月22日〜23日
- ・会場 国際交流セミナーハウス
- ・主題 「教会への奉仕と伝道」
- ・申込先 11607-8405

京都市山科区御陵田山町35  
日本キリスト教団京都復興教会内

関西アシュラム事務局  
TEL 075-591-7291

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

各教会におかれましては、夏のご計画が進められていることと思います。主が豊かな祝福をもって実り多いものとして下さいますようお願いいたします。

今号は各地区におけるアシュラムの助言者としてご奉仕下さる先生方にご執筆いただきました。近くの皆様は是非ご出席下さい。

各地区ニュース、報告、予定について編集者まで一報下さい。お願いします。

△連絡先▽TEL 60-0021

新宿区歌舞伎町2-19-11

日本基督教団 新宿西教会内

有馬歳弘 宛 TEL 03-3200-5559